

令和5年2月15日 立川市広報課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

戦時下を過ごした青少年の証言を伝える 講演会「図書館の平和講演会 ～青少年と戦争～」を開催

講演会「図書館の平和講演会 ～青少年と戦争～」を柴崎・多摩川・上砂図書館の3館共同イベントとして開催します。ぜひ取材においでいただき、紙面等で取り上げてくださいますようお願いいたします。

◇開催概要

- ・日時及び場所：2月23日（木・祝）15時～16時 柴崎学習館第一視聴覚室（柴崎町2-15-8）
- ・対象及び定員：小学校高学年から一般の方20名 参加無料
- ・申込：立川市柴崎図書館 直接又はTel042-525-6177

◇ポイント

- ・講師の榎崎茂彌（ならざき しげや）さん（立川市史編さん委員会副委員長）は、立川市内の高校勤務をきっかけに多摩地域の戦争の歴史の調査を始め、米軍の記録の調査や立川空襲体験者の証言を記録に残す取り組みを行ってきました。
- ・講演では、戦時下の青少年を取り巻く環境、若者がどう感じ考えていたかなど、当時を過ごした方の記録映像も交えてお話し頂きます。
- ・ウクライナに関する報道や今日の情勢を前に、ネットでは、タレントの「新しい戦前」といった発言がトレンド入りしたなどに関心の高まる様子が伝えられています（『YAHOO!ニュース』2022/12/29 配信）。戦時下を過ごした普通の若者らの証言や当時の社会の状況から、平和のためにどのように考え、過ごしていくかなどについても、参考となる講演です。
- ・多摩川図書館（「空襲の記録」に関する本を収集保存）・柴崎図書館・上砂図書館の3館で、関連する本の展示を行っています。

【問い合わせ】

立川市教育部図書館長 池田 朋之

Tel 042-528-6800 内線4840

図書館の平和講演会 ～青少年と戦争～

今日も世界では戦争が続いています。
今回は榎崎茂彌さんを講師にお迎えし、講演会を開催します。
戦時下の教育や体験を通して、子どもや青少年の意識がどのように
変わっていったかを、当時のインタビュー映像などを見ながらお話しします。

2月23日(木・祝) 15:00～16:00

会場:柴崎学習館第一視聴覚室

対象:小学校高学年から一般

持ち物:なし 参加費:無料

定員:20名 ※申込順

2月6日(月)

10:00から受付スタート

柴崎図書館カウンター
またはお電話にて

電話:042-525-6177

講師の ご紹介

榎崎茂彌さん(立川市市史編さん委員会副委員長)

立川市内の高校に勤務したことをきっかけに、地域の戦争の歴史の調査を始める。
米軍の記録の調査や、空襲体験者の証言を映像に残す取り組みを行っている。

※当日はマスク着用の上、体調がすぐれない方はご参加をお控えください
※感染症の拡大状況によっては、中止となる場合があります

指定管理者:株式会社ヴィアックス